

ライフサポート：はた

幹事会での「学習会」のご報告 (皆さんの、ご参加をお待ちしています!)

N048 : 2018. 4. 10

四万十市中村大橋通 7 丁目 1-24
連合高知西地協内 TEL:34-9191
発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話や、イベントの広報などがあればお知らせ下さい。皆さんからの、投稿をお待ちしています。

< 3月7日(水) 10:00~ > 西地協会議室

講演：「春夏野菜の育て方」

講師：幾久 利典 さん(県職OB)

今回は、幡多ライフの幹事でもある幾久さんから、実践的な野菜の作り方について講演をして頂きました。本人は自己流とっていましたが、本やネットでかなり詳しく勉強したようで、内容はかなり緻密なものでした。

そして、本やネットでの説明内容については正反対のものもあるため、実際作ってみて試行錯誤の中で技術を習得する以外ないのではとのことでした。

《講演内容》

まず、「土作りが」大切とのことで、以下のような説明がありました。

(1) 畑(土)をつくる

★よい土とは・

- (1) 水はけがよい
- (2) 通気性がよい
- (3) 保水性がよい
- (4) 土壌酸度が適正で肥料分に富む
- (5) 病原菌や害虫が少ない

耕耘 有機物 石灰 肥料

連作 予防 消毒

野菜作りに適した土の三相分布

耕前地	0.8	1.4	1.0
圃場地	1.0	2.3	0.9
圃場改良	3.1	6.0	3.5

最も重要なのが1~3の条件であり、このために「耕耘」が必要。

- 深く、何度も耕し有機物を混入することで⇒土が柔らかくなり(増える実感がする)、そして、有機物が微生物の働きでネバネバを出し、細かい土粒同士が結びつく「団粒化」が起きる。これらは、土の中に棲む多様な土壌生物の活動のおかげである。



次に、「野菜をつくる」為にどのような注意が必要かについて、以下のような内容の説明がありました。

● 「良い種を選ぶ」ための注意点

- ・ 固定種でない F1
(他品種との一代交配種)
- ・ 製造年 (種にも寿命ある)
- ・ 袋表示 (発芽率や収穫期)
- ・ 産地 (国産かどうか)
- ・ 品種 (土地条件にあうもの)
- ・ 販売店
(回転率、陳列方法注意)

第1表 野菜のタネの寿命

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	それ以上
長命種子		トマト、ナス、スイカ						
常命種子	やや長命	ダイコン、カブ、ハクサイ、ツケナ、キュウリ、カボチャ						
	やや短命	キャベツ、レタス、ホウレンソウ、ゴボウ、インゲン、エンドウ、ソラマメ、トウガラシ						
短命種子		ネギ、タマネギ、ニンジン、ミツバ、ラッカセイ						



● 「よい播き方」とは

- ・ 覆土は種の 2~3 倍で軽く鎮圧(種と土の密着)
- ・ 好光性は覆土厚さ、好水性は前夜から水に漬ける、などに注意。
- ・ 発芽を揃えるには、苗床整地して深さを一定に。
- ・ 発芽まで水を欠かさず (事前にタツプリ、種播き後はウッスラ)
- ・ 厚播きは、間引きの手間あるが、ニンジンなどは「友育ち」でよい。
- ・ 適温確保には、敷き藁・ハウス掛け・不織布などがある。

● 種播きでも生育を揃えるため「ポット苗」がよいものある。

(トウモロコシ、ブロッコリー、ナス、キュウリ、エンドウなど果菜類など)

以上のように大変詳細な内容でしたが、出席者の中には同じ又はそれ以上の経験者もあり、専門的な質問も多く出ていました。

最初は、人前での講演は苦手とのことでしたが、内容の濃さと熱の入りすぎからか、収穫までたどり着けませんでした。・・・続編あるかも？

幡多ライフ学習会の予定

《4月11日(水)》 10:00~ 場所: 連合高知西地域協議会
学習会: 「労金・全労済の活動状況」

《5月9日(水)》 10:00~ 場所: 連合高知西地域協議会
学習会: 「スマホアプリの使い方」(予定)

連合西地域協議会からのお知らせ



メーデーを4月21日(土) 10:00~

場所: 四万十川右岸河川敷で行います。
お誘いあわせの上ご参加ください。
お菓子・もち投げあります。